

オープニングプログラム① (30～50分程度)

すごろくトーク

ねらい

○初めて会う人同士でも、楽しい雰囲気をつくりながら、食生活や読書習慣などのテーマについて、自分自身が持っている情報や経験、考え等を出し合うことができる。

特徴

緊張緩和	★★★★☆☆
話題提供	★★★★★★
仲間作り	★★★☆☆☆

活動の様子

(1グループ 3～4人程度)

うちでは、タケノコを細かく切って、肉団子にして揚げてやると喜んで食べますよ。

「タケノコを使って、子供が喜ぶ料理を3つ」と言われると、意外に思いつかないものね。

うちの子は、タケノコって、なかなか食べようとしないの。どちらかというとも私苦手…。

コトコト

【準備物等】

- ・すごろくシート (各班1)
- ・さいころ (各班1)
- ・コマ (各班人数分)
- ・マイク (必要に応じて)

主な流れ(例)

①「すごろくシート」を見ながら、「すごろくトーク」のルールを知る。

- ル
ー
ル
- ・じゃんけんで勝った人から順に、時計回りでさいころをふる。
 - ・出た目の数だけコマを進め、そのます目にある課題について、さいころをふった人が考え、話す。
 - ・コマがゴールにたどり着いたら終了。(※他のグループの様子を見て、時間内であれば、再チャレンジすることも可能)

②「すごろくシート」を使って、グループ別に活動する。

③全てのグループがゴールしたら(予定の時間がきたら)、各グループで一番盛り上がったテーマと答えについて、発表し合う。

運営上の留意点

テーマに合った資料の配布や講師の招聘を！

すごろくトークは、準備さえ整えば、比較的簡単に取り組むことができますが、テーマに合った資料を配布したり、講師の話を設定したりするなどして、5分間でも「知る」時間を確保することが大切です。そのためにも、すごろくトークの間、グループ内でどんな話がされているか耳を傾けておきましょう。

